

## 松本尚、デジタル大臣就任記念対談 少子高齢化×DXに挑む先進実証の街

令和7年10月21日、  
高市早苗内閣において、ユーカリが丘に約  
四半世紀にわたりお住  
まいの松本尚衆議院議  
員がデジタル大臣に就  
任されました。

公務ご多忙の中、「わ  
がまちユーカリが丘」  
の未来に向けて協力し  
たいとの厚意から、  
山万株式会社・嶋田哲  
夫会長との対談が実現  
しました。その様子を  
お伝えします。



対談を終えて笑顔で握手を交わす松本大臣(右)と嶋田会長(左)

(司会) 松本大臣、デ  
ジタル大臣ご就任、誠  
におめでとうございま  
す。また、公務が本当  
にご多忙の中、対談の  
貴重な時間をお取り頂  
き、本当に有難うござ  
います。本紙「わがま  
ち」には、実は2度目  
の登場です。2009  
年3月29日、志津コ  
ミュニティセンターで  
開催されました防災  
フォーラム2009にて  
当時勤務されていた  
した北総病院でのご経  
験をもとに、災害時に  
おけるトリアージの大  
切さや災害への備えの  
重要性についてご講演  
を頂いた様子を本紙第  
40号で掲載させて頂き  
ました。

(嶋田会長) 永年、お住  
まい頂いている松本先  
生が大臣になられた事  
をユーカリが丘のディ  
ベロッパーとしても大  
変嬉しく思います。本  
当におめでとうござい  
ます。

(松本大臣) ありがとう  
ございます。ユーカリ  
が丘で子育てをしまし  
たが、子育てにはとて  
も良い環境でした。日  
本医科大学北総病院  
に勤めていましたの  
で、通勤にもとても便  
利でした。志津コミュ  
ニティセンターで講演  
したのは、16年前です  
か？確かに写真を見て  
も若いですね(笑)。

(嶋田会長) 地元で子  
育てをされて、医療面  
でも多大な貢献をされ  
たばかりでなく、地域  
活動にもご協力を頂  
き、本当に有難うござ  
います。

(司会) 松本大臣もご存  
じの通り、ユーカリが  
丘のまちづくりの根底  
には、開発当初から「少  
子高齢化対策」と「高  
度情報通信の活用」と  
いう二つの大きな視点  
が据えられています。

少子高齢化対策では、  
1990年代から人口  
構造の変化を見越し、  
駅前には千葉県で初め  
てとなる民間保育所を  
設置し、同時に高齢者  
施設や病院の整備も進  
めました。

また、高度情報通信の  
面では、1987年(昭  
和62年)には千葉県下  
初のケーブルテレビを  
整備し、続けて光ファ  
イバーを張り巡らせる  
ことで、当時としては  
先進的だった双方向通  
信インフラを早期に構  
築しました。この長年  
の取り組みが現在の顔  
認証システムや医療D  
Xなどの取り組みへと  
直結しています。松  
本大臣からご意見を頂



ユーカリが丘のジオラマを前に住み慣れたエリアを説明される松本大臣

けませんか？  
(松本大臣) 先程、顔  
認証システムを体験し  
て、素晴らしいと思  
いました。山万さんは鉄  
道とバスに採用してい  
ますので、今後は※夢  
百科に記載しているド  
ローンタクシーに是非  
つなげて貰いたいと思  
います。

デジタル大臣として  
は、医療DXの「理解  
不足」という全国的な  
課題があります。  
「マイナ保険証」にす  
ると何が便利になるの  
か、具体的なメリット  
が国民に十分に伝わっ  
ていません。便利さの  
実感がなければ、制度



## 松本 尚氏 プロフィールと活動

(まつもと ひさし)

### 日本医科大学特任教授 千葉県医師会顧問

1962年（昭和37年）6月3日石川県金沢市生まれ。昭和62年金沢大学医学部卒業。救急医・外傷外科医。医学博士。日本医科大学特任教授。千葉県医師会顧問。日本医科大学千葉北総病院副院長・救命救急センター長を歴任。ドクターヘリの普及に努め、この分野での第一人者となる。ドラマ「コード・ブルー」のほか多数の医療ドラマを監修。千葉県災害医療コーディネーターとして同県のコロナ対策を主導した。ユーカリが丘在住。  
令和7年10月21日高市早苗内閣にてデジタル大臣就任。内閣府特命担当大臣（サイバー安全保障）。



ユーカリが丘の未来を熱く語り合われた

か」が見えなければ、人々は動きません。

も技術も前へ進まないのです。

たとえば、診療情報の共有や手続きの簡素化、災害時の迅速な情報照合など、医療DXの恩恵は多岐にわたります。しかし、「どれだけ生活が楽になるの

ユーカリが丘のような統制のとれたコミュニティをモデル地域として示し、全国に“DXの見える化”を伝えたいと思っています。人口2〜3万人規模の“ちょうど良い大きさ”をもつユーカリが丘は、医療・介護・交通を横断

したショーケースとして最適であり、医療DXの全国展開に向けた先導役となり得るのではないかと思います。（司会）ユーカリが丘におけるDX推進の中で、交通領域はとくに重要なテーマとして

位置づけられています。高齢化が全国的に進む中で、「移動の自由」をいかに確保するかは、生活の質を左右する最も大きな要素となります。

（松本大臣）お年寄りが自分で車を運転せずとも、買い物や通院に無理なく行ける環境づくりが急務です。

自動運転はその鍵を握る技術として期待されていますが、普及に向けては現実的な導入方法が求められています。専用の自動運転車両を購入するのではなく、既存の車両に後付けで自動運転装置を搭載できる技術を開発させることが重要で、コストを抑えつついかに実装を広げられるかが大事です。これは全国の地方都市や郊外地域においても有効性の高いアプローチであり、ユーカリが丘はそのモデルケースとなり得るのではないかと思います。国内では、トヨタさんが「ウーブンシティ」での挑戦が始まりました。

（嶋田会長）愛知万博の

際に、トヨタさんが、自動運転の新たな交通システム「IMTS車両」を運行していましたので見学に行つて、そのままトヨタ本社に乗り込んで、売って欲しいと交渉しましたが、まだ実用化出来ていないというところで、実用化に向けて東富士で実験をして頂いていたのですが、結局、実用化はして頂けませんでした。今の「ウーブンシティ」では、街づくりでの意見交換を随分とさせて頂きました。

山万としても、自動運転の社会実装に向けて積極的に取り組んでいるところなんです。（司会）高齢者や子育て世代が安心して移動できる環境が整うことで、街全体の利便性向上につながるだけでなく、次世代のコミュニティ形成の基盤にもなっていくと思います。

ユーカリが丘が積み重ねてきた多様な社会実験や技術導入の実績を踏まえると、次世代交通DXはまさに

次のステージへの挑戦といえます。先程、話題となりました鉄道やバス、更にドローンといった“移動”という生活の根幹にかかわる分野で、どのように未来を形づくっていくのか。その具体的な取り組みをユーカリが丘は今後も進めて行くということだと思いますが、現在、全国では顔認証や自動運転など、様々なDXの実証実験が個別に行われています。しかし、それらは多くが“点”として存在しており、生活全体の利便さにつながる形で統合されている例がない様に思いますが？

（松本大臣）ユーカリが丘の最大の強みは、それらを一つの街の中で

総合的に、面として実装できる点にあります。ユーカリが丘は、医療、介護、交通、防災、教育といった生活を構成する多様な領域が、街のサイズ感と統制のとれた管理体制により有機的に結びついています。そのため、DX化の取り組みをそれぞれの領域で分断させるのではなく、横断的に連携させることが可能です

（嶋田会長）今後のDXの進め方を世界から学ぶ為に、当社の役員・社員をエストニアへ行かせたりして研究してきましたが、松本大臣からアドバイスを頂きたいと思っています。（松本大臣）ユーカリが丘は、少子高齢化×デジタル×モビリティを統合したモデルタウンになり得ます。技術の実験に留まらず、住民の生活をより豊かにする“社会実験”を進めてきた点が、この街の独自性といえます。

街としての規模や生活圏のまとまりは、最新技術を実際の暮らしの中で試し、改善し、

定着させるための理想的な環境です。こうした挑戦の積み重ねが、ユーカリが丘を「未来を先取りする街」として成長させてきました。これからも新たな発想や技術に果敢に挑み、住む人々の安心と利便性を高めながら、次の時代のまちづくりを切り開いていくことを期待しています。

（嶋田会長）そのご期待に必ず応えられます様に、住民の皆様、行政の皆様と三位一体となつて取り組んで参りますので、引き続き宜しくお願いいたします。

今回の対談を通じ、ユーカリが丘が長年にわたり積み重ねてきたまちづくりの土台と、そこにDXを掛け合わせた次の時代に向け、松本大臣の視点から語られる国の方針と、嶋田会長が語る地域密着の経験が響き合い、ユーカリが丘が全国のモデルとなる可能性をあらためて感じさせる内容でした。

これからの取り組みがどのように形となり、暮らしに実装されていくのか、大いに期待したいと思っています。



山万ユーカリが丘線の顔認証システムを視察された松本大臣



# 第11回山万千年優都の会開かる

— 300人が集い、「ユーカーが丘の未来」を語り合う —



2026年1月8日（木）、ユーカーが丘にて「第11回 山万千年優都の会」が開催され、関係者や来賓など総勢300名を超える出席者が一堂に会しました。

会場には、長年ユーカーが丘の街づくりを支えてきた企業関係者をはじめ、行政、経済団体、地域団体の代表らが集い、世代や立場を越えた熱気と期待感に包まれました。

「千年優都」という言葉に込められた「ユーカーが丘が千年にわたる発展を続ける」という理念を共有する場として、この会は11回目を迎えます。

会場には、街の将来に関わるさまざまな立場の人々が集い、それぞれの思いを胸に、この街のこれからを見つめていました。

子どもと高齢者を支えることが、街の未来をつくる



山万(株)代表取締役会長 嶋田哲夫氏

山万株式会社代表取締役会長の嶋田哲夫氏は、55年にわたる街づくりの歩みを振り返りながら、「多くの方々に応援されてきたからこそ、ここまで続けてくることができた」と感謝を述べました。

少子高齢化と共働き世帯の増加を背景に、これからの街づくりでは「子どもと高齢者をどう支えるかが最重要課題になる」と強調。子育て支援施設・高齢者向け施設を街の中で運営する中で、介護・保育分野の人材を自ら育てるためユーカーが丘国際福祉専門学校を開校したこと等を紹介し、「私たちの街は自分たちで

育てていく」という姿勢を示しました。

その新たな取り組みの一つとして、地域密着型の葬祭事業を行う株式会社オールセレモニーをグループに迎えたことも紹介されました。

嶋田会長が掲げる「自分たちの街は自分たちで育てていく」という姿勢のもと、住宅や商業施設の整備に留まらず、子育て、医療介護等ゆりかごから墓場までと言う街づくりの実現を地域の中で支える体制を整えていくことが、山万グループの街づくりの基本です。

人の一生に寄り添う仕組みを自らの手で築き上げることで、ユーカーが丘を「住み続けられる街」として次の世代へとつないでいく意思がここに示されました。

## ユーカーが丘は持続可能な街づくりの先進例

来賓を代表して登壇した佐倉市長の西田三十五氏は、ユーカーが丘で進められてきた子育て介護を軸とした街



佐倉市長 西田三十五氏

づくりを高く評価し、「人口減少・少子高齢化が進む中で、極めて意義深いモデルである」と述べました。

市としても道路整備やインフラ整備、企業誘致、教育環境の充実などを進めながら、地域とともに持続可能な街づくりに取り組んでいく考えを示しました。

## すべてを力に。応援が人を前に進ませる

記念講演では、元マラソンランナーで日本陸



日本陸上競技連盟会長 有森裕子氏

上競技連盟会長の有森裕子氏が「よろこびを力に」をテーマに登壇しました。

佐倉市で練習に励んでいた自身の思い出に触れながら、「この場所に帰ってこられたことがうれしい」と語り、会場を和ませました。

講演では、「よろこびだけでなく、つらい経験も含めて、すべてを力に変える」ことができる」と述べ、「せっかく」という言葉をキーワードに、出来事の意味を前向きに捉える大切さを紹介しました。

さらにスポーツにおける「応援」の力に触れ、応援されることで人は存在意義を感じ、応援する側もまた元気を得られると語りました。

ユーカーが丘が掲げる「千年優都」の理念と、有森氏が語った「喜びも悲しみも辛さも力に変える」という生き方に共感し合い、参加者一人ひとりが、自らの役割と未来を思い描くこれからは見つめ直す貴重な時間となりました。



# ユーカリが丘ハッピーサークルシステムが更に充実!!

■暮らしを支え続けるユーカリが丘の循環型街づくり  
 山万のあんしん終活サポート運用スタート

ユーカリが丘の街づくりは、単に施設を整えるのではなく、人の一生を通して必要となる機会を「循環」としてつなぐことを軸にして育まれてきました。あらゆる世代の人々が、この街で生き生きと暮らし、次の世代へと受け継がれていくという考え方が左に示す「ハッピーサークルシステム（ユーカリが丘限定の循環型街づくり）」です。



「ゆりかごから墓場まで」のすべてにおいて、ハード面もソフト面も地域の中で連動し、誰もが「ここで暮らし続けられる」安心をつくる。この循環を実装してきたのが、ユーカリが丘の50年以上の歩みでした。ユーカリが丘は、少子高齢化が進む中にあるても子育て世代の定住が続く街です。1971年の開発着手以来、住宅の供給にとどまらず、「この街で一生を安心して暮らせること」を大切に

子育て期は、安心して親が働ける環境を支える保育園や教育の場と相談の窓口があり、働き盛りに交通インフラや商業が生活を支えています。さらにシニア期には医療・介護が寄り添いニーズに応える施設や体制が整っています。

いくという考え方が左に示す「ハッピーサークルシステム（ユーカリが丘限定の循環型街づくり）」です。

に、街づくりを積み重ねてきました。子育て分野では、1999年の駅前認可保育所の開所に始まり、2025年には5つ目となる認可保育所「ユーカリしぜんのこほいくえん」が開園しました。福祉分野では、2002年ユーカリが丘「福祉の街」全体構想を発表し、2004年の社会福祉法人「ユーカリ優都

会」設立、2007年の幼老統合型施設「ユーカリ優都ぴあ」開所、2018年には南ヶ丘病院のグループ化、2025年にユーカリが丘国際福祉専門学校が開校しました。交通分野では1982年の新交通システム「山万ユーカリが丘線」を導入後、2020年にコミュニティバスの運行を開始し、鉄道とバスの両方で



南ヶ丘病院



幼老統合型施設「ユーカリ優都ぴあ」



認可保育所「ユーカリしぜんのこほいくえん」



ユーカリが丘国際福祉専門学校



顔認証システムの導入  
をしています。

こうした節目の一つ  
ひとつは、住まい・子育  
て・医療・福祉・移動・  
学びを地域の中で循環  
させるために積み重ね  
てきました。

そうした歩みを重ね  
てきた山万(株)が、地域  
密着型の葬祭事業者(株)  
オールセレモニーをグ  
ループに迎えたことは、  
偶然ではありません。

この度、山万グルー  
プに加わった(株)オールセ  
レモニーは、佐倉・白井・  
ユーカリが丘・志津の  
京成本線沿線に4つの  
斎場を構え、家族葬を中  
心に地域に根ざした葬  
祭サービスを提供して  
きた事業者です。

山万グループに加わ  
ることで、これまで築い  
てきた信頼関係を大切  
にしながら、単に葬祭事  
業にとどまる取り組み  
だけではなく、トータル  
な役割を担う存在にな  
ります。

住宅、交通、福祉、医療  
に続き、人生の最終章に  
寄り添う機能が循環の  
輪に組み込まれること  
で、街全体の安心はより  
確かなものになります。

## ■終活から葬儀、その後までを支える体制

この取り組みの中核  
となるのが、「山万のあん  
しん終活サポート」です。

葬儀の相談から斎場  
にて葬儀を執り行っただけ  
でなく、相続や遺言、家族  
信託、エンディングノー  
トの作成など、人生の整  
理に関わる幅広い悩みを  
一つの窓口で受け止める  
仕組みを整えます。

おひとりさまの終活  
や、家族に負担をかけな  
いための準備など、こ  
れまで個々に抱えがち  
だった不安に、山万グ  
ループが地域の中で寄  
り添います。

介護・医療の分野では、  
社会福祉法人ユーカリ  
優都會が運営する各種

介護・福祉の施設と医療  
分野を担う南ヶ丘病院  
が連動し、介護施設の紹  
介、在宅医療、訪問看護な  
どの看取り支援までを  
含めたサポートを行いま  
す。葬儀の「前」から関  
われることで、その人の

暮らしや価値観に即し  
たトータルな支援につ  
なぎ、不安を抱えたまま  
最期を迎えることのな  
いようご本人とその家  
族までも含めて支えて  
いきます。

葬儀後は、グループ内  
のホテル事業と連携し、  
法要や会食、遠方からの  
親族の宿泊にも対応す  
ることができます。

また、不動産や相続の  
相談も終活サポートの中  
で受け止め、山万(株)が  
培ってきた専門性を活  
かして支援します。

分野ごとに役割を分  
けながらも、ご利用者に  
とっては「どこに相談  
すればいいかわからない」  
を山万グループによる  
ワンストップサービス  
として解決する体制が、  
ユーカリが丘の循環の  
中に組み込まれること  
になりました。

## ■街づくりの循環に新たなピース

葬祭は、最も個人的  
で、心に近いサービスで  
す。だからこそ、顔の見  
える関係性を築いてき  
た地域企業が担うこと  
に大きな意味がありま  
す。相続等の終活の相談  
から看取り、葬儀、法要、  
そして子や孫のその後  
の暮らしまで――。

人生の節目が、住み慣  
れた街の中で切れ目な  
くつながることは、住民  
にとつての確かな安心  
につながります。

人口減少と高齢化が  
進む時代、街には「住  
む」だけでなく「暮らし  
たい」が求められること  
が求められています。そ  
のニーズにこたえるべく  
生まれ、育ち、家族を  
育み、働き、年を重ね、  
そして最期までを地域  
で支えます。ハッピー  
サークルシステムとい  
う循環の中に、葬祭  
というピースが加わ  
ったことで、ユーカリ  
が丘の街づくりは一層  
完成形に近づきました。

今回の参画は、山万(株)  
が描いてきた未来像を、  
社会実装として示さ  
らなる大きな一歩とい  
えます。

ユーカリが丘の魅力は、  
単に便利な施設がそ  
ろっていることではあ  
りません。困ったとき  
に、必ず相談できる場所  
があり、顔を知っている  
誰かが応えてくれるこ  
とにあります。

葬祭という人生の大  
切な場面までがこの街  
の循環の中に組み込ま  
れることで、「ここに住  
み続けて大丈夫だ」とい  
う安心感は、この街で暮  
らす多くの人の心に、  
どんな時も優しく寄り  
添い続けていくことで  
しよつ。



## 山万グループ 株式会社オールセレモニー

白を基調とした明るいロビー、やわらかな照明に包まれた式場、そしてご家族が静かに過ごせるリビングや浴室を備えた控室まで。オールセレモニーの各斎場は、「別れの場」でありながら、どこか暮らしの延長にあるような温もりを大切に設けられています。思い出や絆を受け止め、故人とゆっくり向き合える時間が流れる空間です。

### 4つの斎場

安心クラブ  
会員募集中

■ 家族葬ホールユーカリ 佐倉市上座 1185-1



■ 家族葬ホール白井 佐倉市王子台 1-14-5



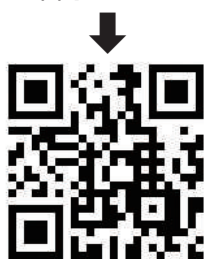
■ 家族葬邸宅志津 佐倉市井野 1477-1



■ 家族葬邸宅佐倉 佐倉市栄町 9-11



詳しくはHPを  
ご確認ください



お問合せ ☎0120-087-940





## 子育ての「困った」に寄り添う ユーカリが丘子育て総合サポートセンター

子育て世代の定住が進むユーカリが丘で、子育て家庭を支える体制がさらに充実します。2026年1月5日、ユーカリが丘駅前に「ユーカリが丘子育て総合サポートセンター」が



つからない」といった戸惑いを感じing場面も少なくありません。利用者支援事業は、そうした悩みに寄り添い、保育・教育・医療・福祉などの

開設され、これまでの子育て支援に加え、新たに「利用者支援事業」がスタートしました。

子育て中は、「誰に相談すればいいのかわからない」「情報はあっても、自分に合う支援が見

関係機関をスムーズにつなぐ「相談の窓口」としての役割を担います。身近な場所で相談を受け止め、必要に応じて適切な支援へと橋渡しを行うことで、子育て家庭の不安を軽減します。

同センターは、親子が気軽に集える「地域子育て支援拠点事業」と、相談・支援を行う「利用者支援事業」を一体的に運営する点が特徴です。

遊びや交流の場で日常的に関わる中から小さな困りごとを拾い上げ、専門的な支援につなげるこ

とができるため、相談への「最初の一步」を踏み出しやすくなります。

## 人気スポット「キッズランドUS」

昨年10月オープンした大型屋内遊戯施設「キッズランドUS千葉ユーカリが丘店」。開業からわずか3か月ほどにもかかわらず、週末には1日1500人を超える来場者でにぎわい、近隣のみならず広域からも多くの家族連れが訪れる人気スポットとなっています。

千葉ユーカリが丘店は、全国に約50店舗を展開するキッズランドUSの中でも、約800坪と

いう広さが特徴です。千葉ユーカリが丘店にしかない富士山を模したクライミング遊具をはじめ、全国初設置となるプリクラ機やUFOキャッチャーなど、多彩な遊びが用意され、開放感あふれる空間で、子どもたちが思い切り体を動かせる点も大きな魅力です。

保育士・幼稚園教諭の資格を持ち、保育現場での経験をもつ店長は、「ここは、子どもやご家族の



思い出づくりの場所。単に遊具を並べるのではなく、子どもへの声かけや安全面への配慮、保護者とのコミュニケーションを大切にしています」と話します。その姿勢はスタッフにも共有され、「お姉さんが優しくかった」「また来るね」といった声が、日常的に聞こえてき

ます。来場者は近隣の若い子育て世帯を中心に、祖父が孫を連れて訪れる姿も見られます。週末や天候不良日には、埼玉県など他県から足を運ぶ家族や、他店舗の常連客も訪れています。

キッズランドUSの誕生は、ユーカリが丘が進

れ、広がりを見せていくことでしょ。



### ユーカリが丘子育て総合サポートセンター

2026年1月5日開設

月～金9:00～17:00

佐倉市ユーカリが丘4-8-6

ユーカリが丘駅前ビル1F

☎043-312-2768

詳しくは  
コチラ！



### キッズランドUS千葉ユーカリが丘店

ユーカリが丘3-2-1

アクアユーカリ 1F

10:00～19:00

☎070-5451-2387

詳しくは  
こちら➡



### 高村珈琲

2025.11.8(土)OPEN

ユープラザ1階に「高村珈琲」がオープンしました！

こだわりの珈琲と落ち着いた店内が魅力の同店は、日常使いはもちろん、集まりの場としても利用可能です。18:00以降は貸し切り対応が可能で、同窓会・送別会・会社のイベントなどにもおすすめ。最大38名まで着席できます。ご予約・お問い合わせは電話にてお気軽にお問い合わせください。



☎ ユーカリが丘4-1-4 ユーカリプラザ1F

☎ 10:00～18:00 ※18:00以降は要予約

☎ 年未年始定休

☎ 090-8741-8161

### カーブス ユーカリが丘店



Curves  
カーブス

2025.12.1(月)移転OPEN

カーブスユーカリが丘がスカイプラザ・モール1Fに移転オープンしました！

私たちは、地域の女性が健康で笑顔あふれる毎日を過ごせるようサポートします。カーブスは女性専用、1回30分の簡単な運動で、無理なく続けられるのが特徴です。予約不要で通いやすく、スタッフが一人ひとりに寄り添うので安心。スカイプラザ・モール1Fでお買い物ついでに気軽に運動できます。健康相談や無料体験も随時受付中です。ユーカリが丘の仲間と一緒に、楽しく健康づくりを始めませんか？皆さまのご来店を心よりお待ちしております！

☎ 佐倉市ユーカリが丘4-1 スカイプラザ・モール1F

☎ 平日10:00～13:00/15:00～19:00

☎ 土曜日10:00～13:00 日曜日・祝日定休

☎ 043-463-5533

### セブン-イレブン 佐倉西ユーカリが丘1丁目店



2026.1.23(金)AM7時OPEN

セブン-イレブンが西ユーカリが丘1丁目に新規オープンしました！地域に密着し、日々の生活に必要とされ、品揃えも工夫し「近くて便利」で皆様に末永くご支持とご愛顧をいただけるお店を目指してまいります。皆様のご来店を心よりお待ちしております。

☎ 佐倉市西ユーカリが丘1-3-12

☎ 24時間 年中無休

☎ 043-462-0175





## ユーカリが丘国際福祉専門学校

### 第1回「ユーカリ学園祭」を開催

9月28日、ユーカリが丘国際福祉専門学校で、開校後初となる学園祭が一般公開で開催されました。昨年4月に開校した同校にとって初めての大きな行事であり、記念すべき一日となりました。主役となったのは、開校と同時に入学した1期生の学生たちです。学科の枠を超えて意見を出し合い、準備期間を重ねて当日を迎えました。

当日は、介護福祉学科、こども保育学科、国際福祉ケア学科の各学科が、それぞれの特色を生かした企画を展開しました。介護福祉学科では、模擬店のほか、車いす体験やお化け屋敷を実施。特にお化け屋敷は、子どもが思わず泣いてしまうほどの本格的な演出と学生の高い演技力で、会場を大いに盛り上げました。

こども保育学科では、日頃の授業成果を発表するとともに、かき氷やベビーカーの販売を行いました。やさしい甘さのスイーツは、小さなお子さんから高齢の方まで

幅広い世代に好評で、笑顔があふれるブースとなりました。

国際福祉ケア学科では、ネパール料理やスリランカのおやつの販売さらにダンス発表も披露されました。日本ではなかなか味わうことのできない料理に、日本人来場者も興味津々で、国際色豊かな交流の場が自然と生まれていました。

当日は300人以上が来場し、学生と地域の方々が直接ふれあう貴重な機会となりました。開校して間もない専門学校を知ってもらつと同時に、学生一人ひとりの学びや成長を感じられる学園祭となったことは、大きな成果といえるでしょう。次回は学生数も増え、さらにパワーアップした学園祭が期待されます。



## ユーカリフェスタ開催！

10月25日(土)に開催された「ユーカリフェスタ2025」は、雨天のため一部内容を縮小しての開催となりましたが、会場には多くの親子連れが訪れ、にぎわいを見せました。

雨天の中、コースを変更して行われた恒例のハロウィンパレードには、40組170名の団体が参加されました。会場では、思い思いの仮装を楽しむ大人や子どもたちの姿が見られ、ココ&ララとの記念撮影や来場者同士で写真撮影を楽しむなど笑顔が広がり、温かい雰囲気に包まれた一日となりました。地域のつながりを感じられる、思いう出深いイベントです。



## 第33回ふくし祭

11月23日(祝)に、ユーカリが丘地区社会福祉協議会主催「第33回ふくし祭り」が志津コミュニティセンターで開催されました。

模擬店やキッズコーナー、バザーで会場は賑わい、大江戸助六流佐倉勇翔太鼓や井野中学校吹奏楽部、近隣小学校の合唱が彩りを添えました。福祉相談やフードバンク寄付も行われ、地域に根付いた交流の場となっています。



## ユーカリが丘ウィンタイルミネーション

ユーカリが丘では、毎年11月から翌年3月にかけて「ユーカリが丘ウィンタイルミネーション」が開催され、冬の街並みを美しく彩ります。街路樹や広場に灯る数万球の光が幻想的な空間をつくり、訪れる人々を温かく迎えます。ひまわり広場では音楽と光の演出が連動するショータイムがあり、動くイルミネーションを楽しむところに迫りかける子どもたちを親御さんが笑顔で見守っていました。冬の夜を華やかに演出したイルミネーションは地域のシンボルとして親しまれ、冬の思い出づくりにぴったりのスポットです。



## ユーカリが丘フードストリート The Terrace YUKARI

The Terrace  
YUKARI  
公式HP→



コクラコミックの  
続きはXで！



山万  
SNS→





東邦大学医療センター佐倉病院 公開講座のお知らせ (入場無料・申込不要・200席)

開催予定日	公開講座 担当診療科	開催予定日	公開講座 担当診療科
2月28日(土)	眼科	9月26日(土)	産婦人科
3月28日(土)	耳鼻咽喉科	10月24日(土)	呼吸器内科
5月23日(土)	消化器内科	11月7日or28日(土)	腎臓内科
6月27日(土)	整形外科	12月19日(土)	消化器外科
7月25日(土)	糖尿病内分泌代謝内科		

ほぼ毎月、身近な疾患や症状をテーマにした公開講座を企画しております。多くの市民・医療関係者の皆様にご参加いただき、病気の予防や早期発見、地域医療の発展に役立てていただければと存じます。当院東棟7階講堂で開催いたします。講演テーマなどの詳細につきましては、院内掲示及びホームページなどでご案内します。お問い合わせや講演テーマの要望がございましたら、教育支援室にご連絡ください。

お問合せ 東邦大学医療センター佐倉病院 教育支援室 ☎043(462)8811 (内線2490)

早期外科体験プログラム  
「ブラックジャックセミナー」を開催して

外科医不足が課題となる中、東邦大学医療センター佐倉病院外科では将来の外科医育成を目的に早期体験プログラムを実施しています。2025年8月に佐倉市の中学生、東邦高校生の計約60名が参加し、手術機器操作や縫合体験、外科医との対話を通じて外科医療に触れました。生徒は緊張しながらもすぐに慣れ、満足度は100%でした。生徒の将来の選択肢を広げるとともに、私たち外科医にとっても大きな希望と原動力となりました。

東邦大学医療センター佐倉病院外科

講師 田中千陽



# 知っておきたいレスパイト(休息)入院のおはなし

自宅で生活をしている介護が必要な方・介護をされる方が安心して自宅での生活を続けることを目的とした**レスパイト(休息)入院**を行っています。数日から数週間のご入院まで調整が可能です。

日本では高齢化が進み、在宅で介護をしている方が増えています。介護者は、日々の介護で体力だけでなく心の疲れも溜りやすくなります。そのままにしておくとストレスや身体的疲労が限界に達し、介護者自身が身体を壊してしまうなど在宅介護が困難になってしまいます。「少し介護を休みたいけどどうしたらいい?」そんな時に使える一つの選択肢が**レスパイト入院**です。

「がんばり続ける」より「**休みながら続ける**」方が**ずっと大切**

■ご利用料金(目安)

**3万円～**  
(7日間利用時)

※医療保険を利用した入院が可能です。保険負担割合や差額室料個室利用等によって利用料金が変わります。



社会福祉法人 聖隷福祉事業団  
**聖隷佐倉市民病院** お問い合わせ ☎043-486-8111 (医療福祉相談室) 詳細はこちら→

〒285-8765 佐倉市江原台2-36-2

## いちご狩り

2026年  
1月10日(土)～5月10日(日)

① 9:30～  
② 10:30～  
③ 11:30～  
④ 12:30～

各回 30分 各回定員 30人

料金 土・日・祝日 平日  
大人(中学生以上) ¥2,800 (税込) ¥2,500 (税込)  
子供(小学生以下) ¥1,700 (税込) ¥1,500 (税込)  
3歳以下のお子様 無料 無料

練乳 無料かけ放題! (セルフ)

ハウス内は車いすOK!

ご予約はこちら! (Web予約のみ)

山万ユウカリファーム

WISHTON HOTEL YUKARI

1st Anniversary of the Renewal

ウィシュトンホテル・ユーカリ リニューアル1周年記念 キャンペーン開催!

ウィシュトンホテル・ユーカリ3F 予約サロン TEL. 043-489-8155

※このプランは予告なく変更になる場合がございます。

イベントページ

◆わがまちの人口◆

住 所	世帯数(戸)	人口(人)
ユーカリが丘1丁目	785	1,724
ユーカリが丘2丁目	479	1,029
ユーカリが丘3丁目	156	372
ユーカリが丘4丁目	1,627	3,242
ユーカリが丘5丁目	410	808
ユーカリが丘6丁目	239	539
ユーカリが丘7丁目	522	1,386
宮ノ台1丁目	400	855
宮ノ台2丁目	437	934
宮ノ台3丁目	241	569
宮ノ台4丁目	352	764
宮ノ台5丁目	282	650
宮ノ台6丁目	361	775
南ユーカリが丘	1,041	2,301
西ユーカリが丘	968	3,146
計	8,300	19,094

令和7年12月末現在 佐倉市役所調べ

いやー切り株にキノコでした

金田 太さん (宮ノ台)

初日の出ではなく…

宮の杜の八社大神に沈む夕ぐれ時でした

本田 基令さん (宮ノ台)

ツチノコ?

いや、薩摩イモでした

金田 太さん (宮ノ台)

写真・川柳・短歌を募集中!

お名前・住所・電話番号・撮影した場所・撮影日・簡単なコメント(説明)をご記入の上、わがまち編集担当までメールでお送りください。メール送信が難しい場合は右記へお電話ください。

お問合せ ☎043-487-8670